

(第 3 学 年 理 科)

教科のねらい

- 自然界で起こっている現象に対する関心を高めるとともに、それらの事象の科学的なしくみと関連づけながら、科学的な説明を行ったり、考えたりする力を養う。
- 人間も自然の中の一部であることを理解して、自然環境と生命を尊重しようとする心を養う。
- 科学的な面だけでなく、社会的な面も含めた見方や考え方を身につける。
- 観察・実験の精度の向上や、わかりやすくまとめる力を高める。
- 自然の事物・現象についての理解を深め、社会などの他分野にまたがる知識を身につける。

☆ 学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 未来へひろがるサイエンス 2、3 (啓林館) 副教材 理科資料 (とうほう) 積み上げ理科 3年 (明治図書)	持ち物	教科書 ノート ファイル
学習の進め方	<p>《確かな学力を見につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭だけでなく、体や心もしっかり使って学習する。 ○授業や観察・実験には集中して、積極的に取り組む。 ○何事にも、じっくり考えて取り組む。 ○わからないところを明確にして、解決すること。そのためには先生に質問したり、友だちに聞いたり、自分で調べること。 ○ノートやレポートには自分の考えや実験結果など、ていねいに書いて他の人が読んでもわかるように書くこと。 <p>《家庭学習において》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復習が大切です。その日のうちに授業で学習したことを思い出してみましょう。 ○ワークブック等を使用して問題練習をしながら、自分の理解や知識を明確して確実に身につけることが重要。できなかった問題にチェックをしておくといよい。 <p>《定期テストに備えて》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト時にノート・ファイルを点検する。日頃から工夫してまとめておく。 ○テスト前は基礎事項の確認をする。また、実験の方法と結果・注意事項を確認しておく。 ○チェックしてある問題を解く。問題練習を中心に反復して学習する。 <p>《補充学習について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○帰り学活前の 10 分間に「5 分間復習」プリントを使って学習の定着を図る。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイムが鳴るまでに授業の準備をし、着席する。 ○理科室で行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をおこなう。 ○板書されたことや気づいたことなど、ノートに見やすくわかりやすくまとめる。 ○実験・観察においては目的と方法をしっかり頭に入れて、集中して取り組む。 ○事故のないようお互いの安全に十分注意する。 ○提出物の提出期限を守る。忘れ物をしない。 ○私語やよそ事など、授業の妨げになるようなことをしない。 		

☆ 学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって		
	月	単 元 計 画	試 験	評 価 観 点		評価の場面・方法
一 学 期	4	「生命の連続性」 1章：生物の成長 2章：生物のふえ方と遺伝	中 間	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの出来事に自ら疑問を持ち、追求する意欲があるか。 ・観察・実験に対し、最後まで意欲的に取り組む態度があるか。 ・自由研究、課題研究に意欲的に取り組めるか。 ・私語やよそ事をせず、授業態度、発言・提出物などが、しっかりしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の授業のようす ・提出物の提出状況 ・始業前着席や、授業の準備、忘れ物 ・授業中の発言、質問などのようす
	5	「天気とその変化」 復習				
	6	「化学変化とイオン」 1章：水溶液とイオン	期 末	科 学 的 な 思 考 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 ・ものごとを科学的な知識を使って説明することができるか。 ・自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測することができるか。 ・テスト(思考・応用問題)や授業中の表現活動(発言・レポート)の内容が充実しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験レポートの内容の状況 ・テスト(思考・応用問題)の達成状況 ・観察、実験での活動内容や授業中の発言内容の状況 ・表現活動(話すこと(発)、書くこと)のようす
7	2章：酸・アルカリと塩					
二 学 期	9	「運動とエネルギー」 1章：力のつり合いと 合成・分解	中 間	観 察 ・ 実 験 の 技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察を最後まで根気よく、ていねいにできるか。 ・観察・実験器具を安全に留意して正しく操作できるか。 ・安全や正確な実験のために班で協力しているか。 ・観察・実験の結果をノートやレポートにまとめ、処理できるか。 ・図式化やグラフ化、理科独特の記号を用いた表現ができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験のようす ・器具や道具の扱い ・日常のノート整理、観察・実験レポートの内容 ・テスト(観察・実験)の問題の達成状況 ・課題研究や自由研究の成果
	10					
	11	3章：仕事とエネルギー	期 末	知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 ・自然の事物・現象に関する原理や法則を理解し、知識を身につけているか。 ・物質やエネルギーに関する基礎的・基本的な学習事項を理解し、身につけているか。 ・学習と身のまわりの現象とを結びつけることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト(知識・理解)の問題の達成状況
	12	4章：いろいろなエネルギーとその移り変わり 5章：エネルギー資源とその利用				
三 学 期	1	「自然と人間」 1章：自然界のつり合い 2章：自然と環境 3章：自然と人間のかかわり 4章：科学技術と人間 5章：科学技術の利用と環境保全	学 年 末			
	2					
	3					

